

都スポ指協ニュース

東京都スポーツ指導者協議会 HP

発行所 東京都スポーツ指導者協議会
〒150-8050
渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館 3F
TEL: 03-3481-2733
FAX: 03-6451-3767
E-mail: tokyosprts@mbg.nifty.com



茂木智博副会長挨拶

2017年4月より副会長を拝命している茂木です。公認スポーツ指導者制度改定についてご案内申し上げます。

公認スポーツ指導者制度改定の概要

以前から改定が予定されていましたが、いよいよ来年2019年から新制度へ移行します。移行初年は新旧の制度が混在します。全てが新制度に移行するのは2020年となります。改定の背景としては、2005年の制度改定から10余年が経過し社会もスポーツ界も大きく変化している。(グローバル化、情報技術の進歩、ダイバーシティの進展、教育観・倫理観等価値観の多様化、2015年10月スポーツ庁設置等) この新しい時代にふさわしいコーチングが求められています。

コーチングとは、「競技者やスポーツそのものの未来に責任を負う社会的な活動」であることを意識して行われるものなのです。

1「競技者の未来に責任を負う」とはその先の競技者の進路を見据えて指導するということです。

2「スポーツそのものの未来に責任を負う」とは、少子化が進みスポーツ以外の楽しみが増加する中、この先もスポーツが魅力的であり続けるように指導すること自体がスポーツの意義と価値を高め、未来に責任を負うことにつながるということです。

3「社会的な活動」とは、社会通念にのっとり、社会から認められる活動ということです。そのためには社会に開かれた活動であることが求められます。

公認スポーツ指導者の定義も改定されます

公認スポーツ指導者とは、「スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズファーストのもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、スポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できるものである。」この中には時代の要求にこたえるように「暴力排除」、「ハラスメント排除」、「プレーヤーズファースト」などの文言が追加されています。

【新資格と旧資格の関係】

スタートコーチ→新設

コーチ1 ←指導員

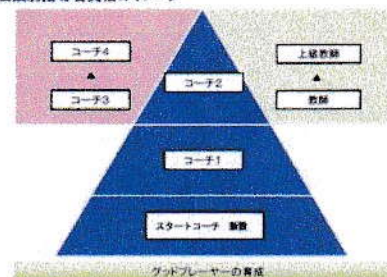
コーチ2 ←上級指導員

コーチ3 ←コーチ

コーチ4 ←上級コーチ

★今まで資格を有する人は事務手続きなしで自動的に移行となります。

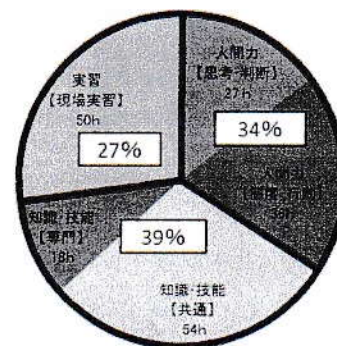
競技別指導者資格のイメージ



新規取得のためのカリキュラムと必要時間数

モデル・コア・カリキュラム

人間力	思考・判断	27h	34%
	態度・行動	36h	
知識・技能	一般共通	54h	39%
	専門共通	18h	
実習	現場実習	50h	27%



新カリキュラムはモデルコアカリキュラム(MMC)となります。
目的：グッドコーチに求められる資質力を身に付ける

※いずれも現時点で予定されている内容となります。

【共通科目】

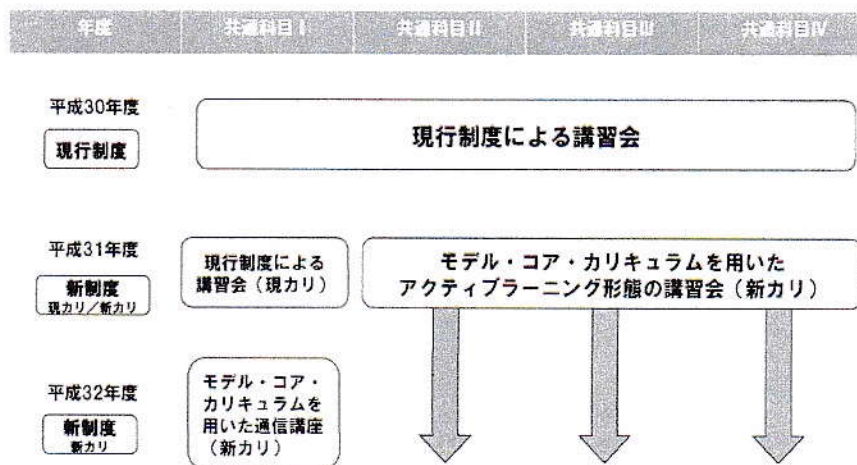
共通科目	スタートコーチ(新設) 【競技別資格】	共通Ⅰ	共通Ⅱ	共通Ⅲ	共通Ⅳ
カリキュラム 時間数 (集合&自宅)			共通Ⅱ:135h ＜MCCの135hをクリア＞	共通Ⅲ:150h	共通Ⅳ:151h以上 NCA系との接続を 念頭にいた 独自カリキュラム
単独時間数	15h	45h	135h	150h	150h以上
集合講習日程	3h(NFが実施)	通信講座	3日程	3日程	3日程
自宅学習	12h	45h	集合講習の時間数による	集合講習の時間数による	集合講習の時間数による

※NCA・JOCナショナルコーチアカデミー

【専門科目】

専門科目	スタートコーチ(新設)	コーチ1	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4 上級教師
カリキュラム 時間数 (集合&自宅)					コーチ4／上級教 師 80h以上
単独時間数	4h以上	20h以上	40h以上	60h以上	80h以上
集合講習日数	4h以上	NPIに委ねる			
自宅学習	カリキュラムおよび集合講習の時間数による				

【ロードマップ】



※現カリ=現行のカリキュラム

※新カリ=モデル・コア・カリキュラムを基に作成するカリキュラム

出典：(公財)日本体育協会・スポーツ指導者育成部作成資料

2017年度事業報告

1,スポーツ指導者の研修並びに資質の向上に関する事業

東京都スポーツ指導者協議会1日研修会 参加人数 53名

日時 2017年8月15日(日)

12:00~16:30

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

① 講演テーマ「水分補給について」

講師 福田とも子氏 大塚製薬(株)

ニュートラシューティカルズ事業部

② 講演テーマ「暴力と体罰をなくすために」ー指導者のアンガーマネジメントー

講演 山田 龍彦氏 本会副会長

③ 講演テーマ:「障害者スポーツ

の現状と課題、スポーツ指導者の

関わり方」講演 藤田 勝敏

(公社)東京都障害者スポーツ協

会スポーツ振興部地域スポーツ

振興課長

2,スポーツ指導者の育成方策並びに指導方法の研究に関する事業

指導者研修会の講師を育成し指導方法の研究に関する事業としてリーダーバンク組織部勉強会を実施した。

第1回日時 7月19日 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

講演「ボーイスカウトと

ジュニア育成」

講師 藤岡信孝 本会広報部長

第2回日時 3月27日 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

講演①「スポーツ貧血の予防」

講師 全薬工業(株)寺田国宏氏

講演②「公認スポーツ指導者制度改定概要について」

講師 本会副会長 山田 龍彦氏

3,スポーツ指導者の情報交換並びに広報活動に関する事業

本協会の広報活動の事業として会報・ニュースの発行。ニュース・号外を発行。又、スポーツ情報交換活動としてホームページをリニューアルしてスポーツ指導者や本協会会員どうしの情報交換を積極的に推進してきました。

4,スポーツ指導者の活用並びに派遣に関する事業

外部事業・内部事業の指導者派遣を随時行いスポーツ指導者の活用を実施しました。特に昨年から実施されました(財)東京都体育協会主催のスポーツ指導者研修会の講師としての派遣を推進した。

5,都体協のスポーツ振興施策に協力推進する事業

東京都スポーツ指導者研修会(東京都体育協会主催)4回開催の研修会に研修会役員として積極的に協力する。

第1回開催 2017年6月4日(日)

(13:30~受付)

講師・山田龍彦氏派遣・研修会要員4名派遣

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

第2回開催 2017年9月9日(日)

(13:30~受付)

講師・山田龍彦氏派遣研修会要員4名派遣

場所 トヨタライティングスクール東京

第3回開催 2017年11月5日(日)

(13:30~受付)

講師・山田龍彦氏派遣

場所 フォーラム8

第4回開催 2018年1月13日(土)

(13:30~受付)

研修会要員4名派遣

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業

① 全国スポーツ指導者連絡会議

12月8日(金)TPK 渋谷ホール

出席 宮地、藤岡

② 関東ブロックスポーツ指導者協議会

5月8日 岸記念体育会館

出席 宮地

9月25日 岸記念体育会館

出席 佐藤、山田、宮地

11月19日~20日 山梨市和

出席 佐藤、山田、藤岡

1月21日 岸記念体育会館

青田日体協指導者育成部長

記念講演 出席 佐藤、山田、

茂木、宮地、工藤、藤岡、高瀬

、森谷、阿部、高橋

③ 群馬県スポーツ指導者協議会創立40周年記念式典

3月4日 会場 ホテルメトロポリ

タン高崎 出席 山田

④ 東京都スポーツ指導者協議会理事会

第1回 4月18日 品川二葉分室

第2回 5月16日 品川二葉分室

第3回 6月27日 品川二葉分室

第4回 7月25日 品川二葉分室

第5回 9月19日 品川総合区民会館

第6回 10月24日 品川西五反田分室

第7回 11月28日 品川西五反田分室

第8回 12月19日 品川西五反田分室

第9回 1月21日 岸記念体育会館

第10回 2月27日 品川西五反田分室

計10回行ってきました。以上

以上



◆2018年度事業計画

基本方針

東京都スポーツ指導者協議会(以下「本会」)は公益財団法人日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者の相互の連携と自らの資質の向上を図るとともに(公財)東京都体育協会の事業に協力し、東京のスポーツ活動の指導、育成を通じ、広く東京市民のスポーツ振興に寄与しつつも、2020年開催の「東京オリンピック・パラリンピック」に向け大会の成功を目指し障がい者スポーツ指導者組織との連携を積極的に進めます。

1, スポーツ指導者の研修並びに資質の向上に関する事業

(財)東京都体育協会のスポーツ指導者研修補助事業として公認義務1日研修会を実施する。

日 時 2018年9月30日(日)

12:00~17:00

テーマ「スポーツ指導者とは」仮題
会場 日本女子大学目白キャンパス
新泉山館

(JR目白駅下車椿山荘方面バス
日本女子大前下車道路渡った所)

講 師 医学博士 佐古隆之氏

参加人数 100名

2, スポーツ指導者の育成 方策並びに指導方法の研究

指導者研修会の講師を育成し指導方法の研究に関する事業としてリーダーバンク勉強会を実施する
又、会員にとって魅力のある勉強を目指す為にアンケートを実施し、会員のニーズを把握する。

勉強会

第1回 7月下旬

第2回来年2月中旬

会員講師募集

3, スポーツ指導者の情報 交換並びに広報活動に関する 事業

本協会の広報活動の事業として会報・ニュース発行を行う。

又、スポーツ情報交換活動として新春の集い(2019年1月)や

ホームページ

を活用してスポーツ指導者や本協会会員どうしの情報交換を積極的に推進します。

4, スポーツ指導者の活用並 びに派遣に関する事業

外部事業・内部事業の指導者派遣を随時行いスポーツ指導者の活用を実施します。特に昨年から実施しました(公財)東京都体育協会主催のスポーツ指導者研修会の講師・役員としての派遣を推進します。

5, 都体協のスポーツ振興 施策に協力推進する事業

東京都スポーツ指導者研修会(東京都体育協会主催)4回開催の研修会に研修会役員として積極的に協力して行きます。

第1回 平成30年7月8日(日)

12:00~17:00

国立オリンピック記念青少年総合センター

(渋谷区代々木神園町3-1)

第2回 平成30年9月1日(土)

12:00~17:00

トヨタドライビングスクール

東京・本館3階ホール

(立川市羽衣町1-3-4)

第3回 平成30年12月1日(土)

12:00~17:00

国立オリンピック記念青少年総合センター

(渋谷区代々木神園町3-1)

※独自開催 平成31年1月中旬

12:00~17:00 未定

6 その他本会の目的を達成 するために必要な事業

①全国公認スポーツ指導者連絡会議

全国会議 2018年12月 参加予定

②全国公認スポーツ指導者連絡会議全国

研修会 2018年12月 参加予定

③ 関東ブロックスポーツ指導者

協議会2018年 年4回参加予定

以上

※年会費納入のお願い

金額 2,000円也 納入方法

口座登録されている会員は6月末日までにご指定のゆうちょ口座より自動振替させて戴きます。

ほか下記①②③共6月末日までにお振込みをお願い致します。

① 郵貯振替書で納入される方。

郵便振替口座番号

00100-7-262250

口座名義 東京都スポーツ指導者協議会

②銀行で振込まれる方

みずほ銀行渋谷支店

普通預金

口座番号 1175793

口座名義 東京都スポーツ指導者協議会

③ゆうちょ銀行で振込まれる方

ゆうちょ銀行 〇一九 店(セロイキョウ

店) 当座口座番号 262250

口座名義 東京都スポーツ指導者協議会

東京都スポーツ指導者協議会役員紹介

会長 佐藤鐵太郎

副会長 山田龍彦(事業、組織、)

副会長 茂木友博

理事長 宮地由文(総務兼)

監事 高橋久美子 (監査)

事業部長 阿部篤子

(研修会、普及委員)

組織部長 工藤享志

(勉強会、地域委員)

組織委員 高瀬弘理事

組織委員 森谷美可理事

広報部長 藤岡信孝

(編集委員、渉外、HP)

2017年度決算書

自2017年4月1日
至2018年3月31日

[単位:円]

収入の部

科目	収入	予算額	決算額	増減	備考
1. 会費収入	600,000	600,000	666,000	66,000	251名×2000円、入会3名×1000円、主幹者142名
2. 事業収入	295,000	295,000	197,000	△ 98,000	
(1) 研修会費	200,000	200,000	84,000	△ 116,000	当日会費
(2) 研修助成金	85,000	85,000	85,000	0	(財)東京都体育協会助成金
(3) スポンサー費	10,000	10,000	0	△ 10,000	スポンサー・育成講習会研究
3. 広告料	30,000	30,000	30,000	0	スポーツ安全協会
4. 賛助会費	100,000	100,000	0	△ 100,000	寄付
5. 雑収入	5,000	5,000	0	△ 5,000	
(1) 雑収入	5,000	5,000	0	△ 5,000	
(2) その他	0	0	0	0	
当期収入合計	1,030,000	1,030,000	893,000	△ 137,000	
前期繰越金	0	0	0	0	
収入合計	1,030,000	1,030,000	893,000	△ 137,000	

支出の部

科目	支出	予算額	決算額	増減	備考
1. 研修事業費	140,000	140,000	234,374	94,374	研修会・船渡金
2. 広報発行費	100,000	295,549	196,549	△ 99,000	会報・ニュース発行
3. 運営費	900,000	584,389	△ 315,611		
(1) 会議費	100,000	126,775	26,775	△ 26,775	理事会
(2) 事務所費	730,000	348,082	△ 381,918		
業務委託	360,000	200,000	△ 160,000		未払
消耗品費	20,000	34,346	14,346	△ 14,346	事務用品
印刷費	50,000	76,555	26,555	△ 23,445	封筒、会員証等
通信費	300,000	37,181	△ 262,819		電話料、切手、ハガキ
(3) 一般諸費	30,000	0	△ 30,000		
渉外費	10,000	0	△ 10,000		
慶弔費	10,000	0	△ 10,000		
積立金	10,000	0	△ 10,000		
(4) 旅費交通費	10,000	109,532	99,532	△ 10,000	周年行事積立金
雑費	10,000	8,000	0	△ 10,000	関東ブロック会議、上部団体会議
予備費	10,000	0	0	△ 10,000	会費返還金
当期支出合計	1,030,000	1,123,312	93,312	△ 93,312	
前期繰越金	0	△ 230,312	△ 230,312		
支出合計	1,030,000	893,000	△ 137,000		

[単位:円]

監事の結果上記の通り相違ありません。
2018年5月13日

理事長(財務担当) 宮地 由文 印
監査 高橋 久美子 印

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は東京都スポーツ指導者協議会事務所に別途保管している。

2018年度予算案

自2018年4月1日
至2019年3月31日

[単位:円]

収入の部

科目	収入	予算額	前年度予算額	増減	備考
1. 会費収入	600,000	600,000	600,000	0	0 会員300名
2. 事業収入	295,000	395,000	395,000	△ 100,000	
(1) 研修会費	200,000	200,000	200,000	0	0 当日会費
(2) 研修助成金	85,000	85,000	85,000	0	0 (財)東京都体育協会助成金
(3) スポンサー費	10,000	100,000	100,000	△ 90,000	スポンサー・育成講習会研究
3. 広告料	30,000	30,000	30,000	0	0 スポンサー保険会報掲載費
4. 賛助会費	50,000	100,000	100,000	△ 50,000	賛助会費20000、寄付金30000
5. 雑収入	5,000	5,000	5,000	0	0
(1) 雑収入	5,000	5,000	5,000	0	0 利息 他
(2) その他	0	0	0	0	0
当期収入合計	980,000	1,130,000	1,130,000	△ 150,000	
収入合計	980,000	1,130,000	1,130,000	△ 150,000	

支出の部

科目	支出	予算額	前年度予算額	増減	備考
1. 研修事業費	80,000	140,000	140,000	△ 60,000	研修会
2. 広報発行費	100,000	100,000	100,000	0	0 会報・ニュース発行
3. 運営費	780,000	870,000	870,000	△ 90,000	
(1) 会議費	110,000	100,000	100,000	10,000	理事会
(2) 事務所費	630,000	730,000	730,000	△ 100,000	
業務委託	360,000	360,000	360,000	0	0 品川分室諸設備使用等
消耗品費	20,000	20,000	20,000	0	0 事務用品
印刷費	50,000	50,000	50,000	0	0 封筒、会員証等
通信費	200,000	300,000	300,000	△ 100,000	電話料、切手、ハガキ
(3) 一般諸費	30,000	30,000	30,000	0	0
渉外費	10,000	10,000	10,000	0	0
慶弔費	10,000	10,000	10,000	0	0
積立金	10,000	10,000	10,000	0	0 周年行事積立
(4) 旅費交通費	10,000	10,000	10,000	0	0
雑費	10,000	10,000	10,000	0	0 ゆうちょ自動払込手数料
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0
当期支出合計	980,000	1,130,000	1,130,000	△ 150,000	
支出合計	980,000	1,130,000	1,130,000	△ 150,000	

[単位:円]

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]

対象となる事故

団体活動中の事故/往復中の事故

保険期間

平成30年4月1日午前0時から
平成31年3月31日午後12時まで


4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	死亡	後遺障害 (最高)	事故の日からその日を 含めて180日以内	入院日額 (1日あたり) 180日以内	通院日額 (1日あたり) 30日以内	対人・対物賠償 合算1事故 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
子ども (中学生 以下)	スポーツ活動 (例: 大会・練習・合宿・遠征・研修・体験・修学旅行・修学旅行・修学旅行)	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	5億円	突然死 (急性心不全 脳内出血 など)
	※特別支援学校 高等部の生徒を含む									
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段: 団体活動中およびその往復中の補償額 下段: 上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故 (ただし、対人賠償は 1人1億500万円)	5億 500万円	葬祭費用 180万円
大人 (高校生 以上)	スポーツ活動 (例: 大会・練習・合宿・遠征・研修・体験・修学旅行・修学旅行・修学旅行)	64歳以下	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	5億円	突然死 (急性心不全 脳内出血 など)
	※右記年齢の判断は、「平成30年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。	65歳以上	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	5億円	突然死 (急性心不全 脳内出血 など)
	準備・片付け・応援・団体の送迎 ※スポーツ活動を行う場合は対象となります。	A2区分は 65歳以上の方も加入 できます。	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	△ 自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象なりません。	5億円	葬祭費用 180万円
全年齢	危険度の高いスポーツ	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円			

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。



公益財団法人 スポーツ安全協会 東京都支部

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館内

(公財) 東京都体育協会内

TEL 03-3481-2423

電話受付時間 午前10時～午後5時(土、日、祝日を除く。)



保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社

担当課 公務第2部 文教公務室

TEL 03-3515-4346(平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(平成30年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIIG損保

平成29年12月作成 17-T08553